

東芝テック(株)

東芝テック(株)は、2010年に創立60周年を迎えました。「モノ創りへのこだわりと挑戦ーいつでもどこでもお客様とともに」をスローガンとし、常に数年先を見据えながら、最新の技術力でソリューションを提供してきました。お客さまにとっての本質的な価値をもたらすことを使命とし、お客さまの視点で商品やサービスを開発することで、夢の実現と課題解決に貢献しています。

リテールソリューション事業では、店舗の視点に立ち、当社ならではの技術と現場主義に徹した提案で、お客さまに最適な価値を提供できるよう努力しています。ドキュメントソリューション事業では、オフィスには欠かせないデジタルMFP (Multifunctional Peripherals)を中心に、ヒューマンセントリックな商品やシステムの開発に力を入れ、オフィス業務の効率化に貢献しています。オートID (Identification)・プリンタ事業では、バーコードやRFID (Radio Frequency Identification)による自動認識システム及び各種プリンタなど、社会に欠かせないインフラやサービスを提供しています。

2010年は、飲食店や専門店向けとして拡張性、デザイン性、保守性、及び操作性に優れたファンレスタッチPOS (販売時点情報管理)ターミナルや、オフィスでのMDS (Managed Document Service)として、効率的な印刷を提供するユビキタスプリントソリューションやグローバル市場で非常に優れたコストパフォーマンスを持ち、多様な要求に対応できるバーコードプリンタなどを商品化しました。

執行役員 技術企画部長 市原 一征

● カード決済ターミナル CT-4100/PADCT-4100



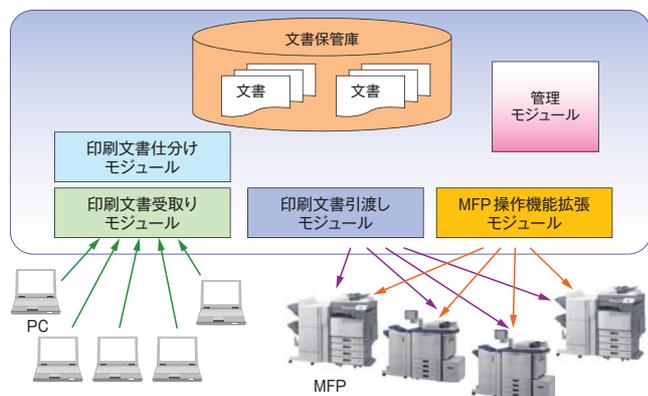
カード決済ターミナル CT-4100とPINパッド PADCT-4100
CT-4100 card payment terminal and PADCT-4100 personal identification number (PIN) entry device

小型化、操作性、セキュリティ、及び環境対応を重視した、斬新なデザインのカード決済ターミナル及びPIN (暗証番号)パッドを商品化した。主な特長は、次のとおりである。

- (1) 従来のテンキーを業界で初めて^(注)なくし、4.3型カラー液晶ディスプレイとタッチパネルを採用
- (2) 設置面積を当社従来機に比べ約40%削減し、業界最小クラスのサイズを実現
- (3) 耐タンパー機能を強化し、カード情報や暗証番号を強固に守るセキュリティ性能を実現。PINパッドでは、カードセキュリティ基準のPCI PTS (Payment Card Industry PIN Transaction Security) V2.1を取得済み
- (4) 当社従来機に比べて、消費電力を平均約30%、各種印字伝票の長さを約40%削減し、エコな端末を実現
- (5) 中国の銀聯(ぎんれん)カードに対応

(注) 2011年2月時点、カード決済ターミナルにおいて、当社調べ。

● オフィス内でのユビキタス プリントソリューション



オフィス内でのユビキタス プリントソリューション
Ubiquitous printing solution for offices

オフィスワーカーに、より効率的な印刷サービスを提供するオフィス内でのユビキタス プリントソリューションを商品化した。

主な特長は、次のとおりである。

- (1) パソコン(PC)から印刷を実行すると、オフィス内にあるどの複合機からでも印刷が可能
- (2) 当社が開発したカード認証オプション e-BRIDGE ID Gateと組み合わせることで、認証から印刷までの一連の動作を容易に実現
- (3) アプリケーションのモジュール構成を提供サービスごとに分けることで、利用シーンに合わせた拡張性を提供

● バーコードプリンタ B-EXシリーズ

ハードウェアとソフトウェアのプラットフォーム化によって多様な仕様に対応でき、グローバル市場でコストパフォーマンスに優れたバーコードプリンタ中高級機 B-EXシリーズを開発した。

主な特長は、次のとおりである。

- (1) 国際エネルギー省プログラム^(注)に対応した低消費電力化とサーマルリボンセーブ機能の搭載により、環境性能を向上
- (2) 操作パネルの大型化と自己診断機能の搭載により、ユーザーフレンドリーな操作を実現
- (3) 新たな熱履歴制御を開発し、印字品質を向上

(注) 情報機器（プリンタやMFPを含む）の国際的な省エネ制度。



バーコードプリンタ B-EXシリーズ
B-EX series barcode printer

● ファンレスタッチPOSターミナル WILLPOS-Touch QT-10

POSターミナルや、キオスク端末、情報端末向けに、デザインを一新したWILLPOS-Touch（ウィルポスタッチ）QT-10を商品化した。主な特長は、次のとおりである。

- (1) 過酷な環境下でも使用できるように、ファンレス、防滴、シリコンディスク、データの2重化や停電バックアップ機能などにより、高い耐久性を確保
- (2) 使用場所や用途により、タッチパネル付き12型と15型ディスプレイ、2画面表示対応、2色の筐体（きょうたい）などから選べる27機種をラインアップ
- (3) 使用者に合わせて調整できるチルト（上下）とスイーベル（左右）による自由な表示角度の調整
- (4) 電子マネーや、釣銭（つりせん）機、蛍光表示器など豊富な周辺機器と、それらに対応できるインタフェースを装備



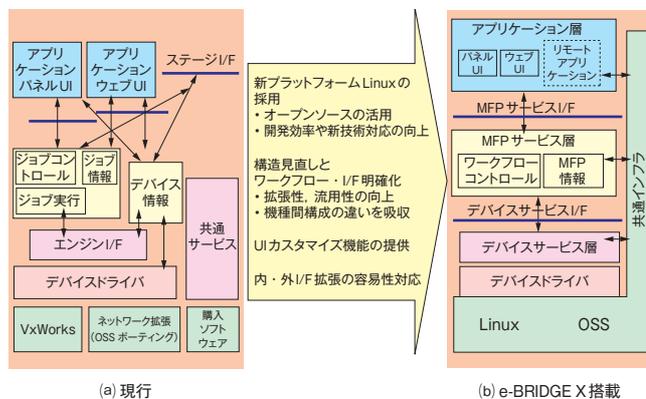
ファンレスタッチPOSターミナル WILLPOS-Touch QT-10
WILLPOS-Touch QT-10 fanless touch-type point of sales (POS) terminal

● 次期MFP搭載のソフトウェアプラットフォーム e-BRIDGE X

MFPへの多様な機能要求、特にセキュリティ要件や各種カスタマイズ要求へ迅速に対応できるソフトウェアプラットフォーム e-BRIDGE Xを新たに開発した。

主な特長は、次のとおりである。

- (1) OS（基本ソフトウェア）にLinuxを採用し、オープンソースやCOTS（Commercial off-the-Shelf）ソフトウェアの使用により、PC上で実現している機能を早期に取り込み
- (2) 各種カスタマイズ要求に対応しやすい構成の層状アーキテクチャを採用
- (3) オープンプラットフォームのネットワークインタフェースを搭載し、外部ソフトウェアとの連携を強化
- (4) 市場での管理や運用方法を含むプラグインソフトウェアを提供し、市場要求に迅速に対応
- (5) MFPやプリンタのセキュリティ規格であるIEEE 2600（電気電子技術者協会規格2600）に対応



I/F : インタフェース
UI : ユーザーインタフェース
OSS : オープンソースソフトウェア

MFPのシステム構成
Architecture of multifunctional peripherals (MFP)